事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No. 1058 (H.24)No. 1058

事務事業	<u> </u>	子ども条例推進事業					
担	担当部局名 担当室名 連絡先						連絡先
-	子ども部	ども部 子ども家庭室 田中 康生 63-7594					
新·継		事業期間 根拠法令等					
継続平	式 :	年度~	平成	年度			

事	ソフト施策事業
業区	扶助費
分	補助金交付金
	投資事業
数選	施設等維持管理
択可	内部管理事務
ъј —	特別及び企業会計、組合

1. 事務事業の位置付け

総	政	策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし	
合	基本政	策	5	自立を支える地域福祉の充実	
計	施	策	3	子育て・子ども支援	
画	小 施	策	3	地域における子育て支援の充実	
重片	重点施策コード				

2. 予算区分

	会計区分	事業コード	191601	
	一般会計	(中事業名) 予算書事業名		
款	民生費	子ども条	:例推進事業	
項	児童福祉費	(小事業名)		
目	児童福祉総務費	子ども条	:例推進事業	

3. 事務事業の概要

事業概要

子どもの権利にかかる施策を総合的に推進し、子どもの権利保障と青少年の健全な育成を図るための名張市子ども条例に基づ〈基本計画を20年度策定。 基本計画に基づき、子どもの権利の保障と救済を図るとともに、権利週間事業、子ども会議など、「子どもの支援事業」の積極的な展開を図る。

めざす効果(事業目的)

市民、行政、事業者などの役割を明確にしながら、子どもの権利の保障と救済を図り、総合的な子育て支援と青少年の健全育成に資する。

4.総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度	平成24年度		現在の実施	手法(複数:	選択可)		
	(実績·決算見込)	(計画・作成時予算額)	1	直接実施				
	[事業内容(事業量)·事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]		委託(全部・一	部)により第	『施		
			指定管理 補助金·交付金					
	・子どもの権利救済委員会1回							
	・子ども権利委員会6回	・子どもの権利救済委員会1	その他 (
	・「ばりっ子すくすく計画」の見直し (アンケート、子ども施策内部評	回 ·子ども権利委員会4回	平成25年	度平成	26年度	平成27年度		
	価、パブリックコメントの実施)	・子ども健全育成推進本部1	(計画)	(]	計画)	(計画)		
実績·計画	·第2次「ばりっ子すくすく計画」策定	回った。クロウング・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
	·子ども健全育成推進本部4回 ·子ども条例啓発活動(講演会、子	・子ども条例啓発活動(講演 会、企業・地域への啓発活						
	ども版こども条例リーフレットによ	動)				名張市子ども条例 に基づ〈基本計画		
	る周知、研修会の開催) ・「新しい公」委託事業(ばりっ子会	・「新しい公」委託事業(ばりって子)なげ)	「ばりっ子すく			「ばりっ子すくすく		
	議5回、ばりっ子ひろば)		計画」の推進	計画」の)推進	計画」の推進		
直接事業費	850千円	1,002千円	1,000	千田	1,000千円	1,000千円		
財国庫支出金	425	92	1,000	92	92	92		
源	420	92		32		92		
_内 県支出金 ^訳 地方債								
チーその他()								
一般財源	(0) 425	910		908	908	908		
上 職員	0.65	0.41		0.41	0.41	0.41		
工 数 臨時職員等	0.81	0.62		0.62	0.62	0.62		
概算人件費	(0千円) 6,122千円	4,047千円	4,047	'千円	4,047千円	4,047千円		
+ 総事業費	(0千円) 6,972千円	5,049千円	5,047	'千円	5,047千円	5,047千円		

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。 平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。

特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。 平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5.主な事業指標と成果

	事業指標名				H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標 実績	こども相談件数	件	- 227	250	1		-
	目標 実績							
	目標 実績							

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

	考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
1	基本計画「ばりっ子す〈す〈計画」の見直しのため、子ども、保護 皆、市職員等を対象にアンケートの実施、子ども施策進捗状況調 査を行い、「ばりっ子す〈す〈計画(第2次)」を策定した。	市民の周知啓発活動として、企業及び地域への周知啓発を行う。

7.事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見

8.担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

	点検項目	具体的内容(選択肢・の場合) (4)は の場合
(1)	現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(2)	効果·効率性の観点から他の事務事業と連携·統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(3)	新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	
(4)	事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない	
	ない	
(5)	事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない)	
	反映予定なし(該当しない)	
(6)	その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない	
	できない	

9.今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)	特記事項
継続(拡大)	
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載	